

運営推進会議議事録

事業所名	川俣ホームデイサービスセンター
開催日時	令和5年10月26日（木） 14時00分～15時00分
開催場所	川俣ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者 2名 市町村関係 2名 地域住民代表者 2名 事業所職員 4名 有識者 0名
議題	（１）通所介護の利用状況、活動状況の報告 （２）事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告 （３）口腔ケアについて （４）ひとり暮らしの高齢者について （５）意見交換・質疑応答 （６）次回運営推進会議日程について

（１）通所介護の利用状況、活動状況の報告

＜利用状況＞

地域密着型通所介護（Ⅰ型）定員15名 認知症対応型通所介護（Ⅱ型）定員12名

○利用者数

		R5.4月	5月	6月	7月	8月	9月
	稼働日数	25日	27日	26日	26日	27日	26日
Ⅰ型	利用者数(延べ)	311人	317人	314人	313人	311人	300人
	平均利用人数	12.4人	11.7人	12.1人	12.0人	11.5人	11.5人
	登録人数	41人	41人	39人	40人	38人	39人
	うち要支援	8人	7人	7人	8人	8人	10人
Ⅱ型	利用者数(延べ)	213人	229人	207人	218人	229人	212人
	平均利用人数	8.5人	8.5人	8.0人	8.4人	8.5人	8.2人
	登録人数	26人	25人	24人	24人	23人	23人
	うち要支援	0人	0人	0人	0人	0人	0人

○介護別登録者状況（令和5年9月現在）

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
Ⅰ型	5人	5人	14人	7人	4人	4人	0人	39人
Ⅱ型	0人	0人	3人	4人	8人	4人	4人	23人

男女比（9月登録分）総数62人 男7：女55

○平均要介護度（令和５年９月現在） ○年齢別利用者状況（令和５年９月現在）

I 型	1.5
II 型	3.1

	60 代	70 代	80 代	90 代	100 代	平均年齢
I 型	1 人	1 人	17 人	19 人	1 人	90.0 歳
II 型	1 人	6 人	8 人	7 人	1 人	85.7 歳

＜活動状況＞

月	デイの行事・調理訓練・行事湯	施設全体
4 月	花見ドライブ、ライブキッチン、花見の湯	
5 月	ライブキッチン、菖蒲湯	
6 月	運動会、ライブキッチン、紫陽花花手水	全体研修会、家族会奉仕作業
7 月	ちまき作り、ライブキッチン、ハーブ湯	ちまき作り
8 月	夏祭り、ライブキッチン、緑茶湯	夏祭り、夜間招集訓練
9 月	敬老会、ライブキッチン、保湿湯	敬老会、彼岸供養、RUN 伴

※毎月：オレンジカフェ・介護相談会・消防訓練・お誕生会を開催

※定期的：デイ便り発行（年４回）・居宅事業所訪問

スライドにて「花見ドライブ、花見風呂」「ちまき作り」「夏祭り」「敬老会」「RUN 伴」「オレンジカフェ・介護相談会」「口腔ケアについて」「ひとり暮らしの高齢者について」の様子を紹介

（２）事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告（令和５年４月～令和５年９月）

＜事故・ヒヤリはっと報告＞ ※ヒヤリはっと…事故に至る前に未然防止した事象

事故件数 ８件

ヒヤリはっと １４件

＜苦情報告＞

受付件数 ０件

（３）口腔ケアについて

口の中が不衛生だと虫歯や歯周病、口臭の原因になるだけでなく、糖尿病、認知症などの病気を引き起こす可能性があると言われ、介護の現場では口腔ケアが注目されている。デイサービス利用時、食後に自主的な義歯洗浄やうがいを行なっている方も多くいらっしゃる。また、II 型のご利用者は「歯磨きで困っている」というご家族からの相談を受け、１０年程前よりおやつ後に口腔ケアを実施している。

（４）ひとり暮らしの高齢者について

現在、デイサービス利用しているご利用者のうち、ひとり暮らしの方は６２名中１４名と約２割以上となっている。その背景は様々だが、子供達が遠方に暮らしている方が一番多く、次いで夫婦で生活していたが、どちらかがお亡くなりになり一人になってしまったケースが殆どである。しかし、住み慣れた自宅で生活することを望む方は多く、できる限り家族に迷惑をかけずに、やれるうちは自分でやりたいと思っている方が多い現状である。

今後が増えるであろう「ひとり暮らしの高齢者」に対してデイサービスとしてもできることを地域の皆さまと協力していきたい。

(5) 意見交換・質疑応答

【事業所】今回の「ひとり暮らしの高齢者」についてそれぞれの立場からご意見頂ければと思います。

○【地域代表 T 様】今年は例年になく猛暑が続き、社協のほうで緊急で連絡があり、訪問や電話をいつもよりこまめに行なっていました。地域の中で、自分の担当が12名くらいいますが、完全にひとり暮らしの方はいないです。担当のうち、男性2人は玄関先で安否確認をし、女性10人はお喋りしたりしています。暑さが続きましたが、体調を崩される方は実際にはいませんでした。

○【地域代表 N 様】老人会は老化しないように体を動かす活動をしています。年に3、4回に運動会を行なっています。参加されている方は定期的に行っていますが、参加されていない方は分からない状況です。また民生委員とタックを組んで定期訪問し安否確認を行なっています。会員の中でひとり暮らしをしている方は月に1回訪問し記録を残しています。

数年前には、孤独死は免れたが入院先で亡くなった方がいました。今後は老人クラブのイベントに参加していない方のサポートをどうするかが今後の課題だと思っています。

○【市町村関係 H 様】近隣、民生委員の方から連絡があり気になる方を訪問しています。町内全体の把握は難しいです。介護予防で関わっている人でひとり暮らしをされている方は何らかのサービスを利用しています。事業所等で変化があれば早めに連絡を頂いています。また震災や災害時は、ひとり暮らしの方を優先的に安否確認をしていました。

【事業所】その他何かひとり暮らしの方のケースで困りごとはありますか。

○【市町村関係 H 様】一人での不安や、公共交通機関の不便さの話はよく皆さん話されています。その方には、配食サービスやNPO法人にお願いしています。

【事業所】高齢者全体の傾向はどうでしょうか。

○【市町村関係 S 様】何かしらのサービスを利用していれば安心です。事業所から連絡もらえれば町、ケアマネ、包括からの連絡ですぐに動ける体制をとっています。日中独居の方が現在多くなっているケースが多くあります。家族の就労で増えてきている様子があります。朝夕の送迎で、ここまで丁寧に関わっているのはすごいです。職員さんも大変だと思いますが、安心できると思います。ひとり暮らしの方の安否確認のサービスとして町では、「緊急通報システムサービス」「ゴミ出し支援」「介護保険以外のサービス」を提供しています。ゴミ出し支援は、安否確認が目的で行なっています。シルバー人材の会員の方にお願ひし、ごみを出す際に必ず声掛けを行なうように徹底してもらっています。返答がない場合や不在時は必ず、役場へ連絡をもらい家族へ連絡しています。家族へ連絡した際、実際には体調不良の方はおらず、定期受診やデイサービスに出かけていて不在ということが理由でした。

【事業所】 ご家族様の方からも意見をお願いいたします。

○【利用者家族 S 様】 私の義理の母は5年前に夫が亡くなりそれ以降ひとり暮らしです。寂しい、寂しいと毎日言っています。デイサービスに行くのが楽しみで安心していきます。現在、配食サービスを利用していますが、届いているか分からないこともあります。近隣に私の同級生がおり、何かあれば助けてもらっています。そういう繋がりも大事だなと実感しています。夏場、エアコンのスイッチをスマホで管理していますが、本人から何度も電話があり「エアコンを切ってちょうだい」と頻繁に言ってきます。電話が何回も来るので、こちらが参ってしまうこともあります。それが安否確認に繋がっていると思うので耐えるしかないと思っています。また、自分の従妹もデイサービスを利用していますが、息子さん達が遠方の為、何かあれば私に連絡があり安否確認しに行っています。冬場は朝早くから雪かきを行ないますが、いつもと違う時間だと「今日はどうしたの？」と逆に心配され電話が来る時があります。それほどしっかりしている方です。

何かしらで繋がり、人それぞれが顔を出して、支えあって見守りながら少しでも楽しく過ごしていくのが良いのかなと思っています。もしかしたら、自分の進む道なのかと考える時もあります。

○【利用者家族 K 様】 家では何もできません。週3回利用しているので他者との交流もあり助かっています。デイサービスに行っている間は、用事を済ませたりストレス発散する時間も取れています。発熱もここ数年出さず、健康管理ができてるのはデイサービスのおかげだと思っています。今後、自分が入院する前提でどうしていくか、道筋を考えているところです。

【事業者】 その他何かご意見等ありますでしょうか。

○【利用者家族 S 様】 車両の事故報告書の件ですが、パーフェクトと目指しているのは分かりますが、車両のキズなどきっちり見るよりは、多少のキズなど気にしないで、利用者さんに対応したほうがいいんじゃないかと思いました。人と接する事に重きを置く方が大事なんじゃないかと思いました。車両のキズで余計なストレスをかけないで、もう少し匙加減があったらもっと職員さんが利用者さんに関われるんじゃないかと思いました。介護は日々、人材不足に悩まされているから介護のほうにもっと目を向け、職員さんがストレスなくできるのが一番ではないかと思いました。

○【地域代表 N 様】 夏祭りの盆踊りの練習はしていたんですか？

【事業所】 いいえ。皆さん、盆踊り曲が流れると自然と体が動くように踊り始めてくれました。

○【地域代表 N 様】 事故報告の件ですが、爪切りは本人が切っているんですか？

【事業所】 看護師が切っています。

○【地域代表 N 様】 ヒヤリはつとですが、ハインリッヒの法則にあります。一個の大きな事故を防ぐためには300の打ち明けが未然の防止に繋がります。打ち明けられる環境になっているのが非常にいいなと思いました。打ち明けがたくさんあったほうが大きな事故に繋がらないので、今後もこれは続けていって下さい。

【事業所】皆様からの貴重なご意見ありがとうございました。今回、議題にあげさせてもらったひとり暮らしの方の現状が分かり、今後のサービスに繋げていけるようにしたいと思います。また、その他のご意見についてもサービスの向上に活かしていきたいと思っています。今後とも宜しくお願い致します。

(5) 次回運営推進会議日程について

令和6年4月頃の開催予定